



1379回 7月9日(水)



「新執行部あいさつ」 「これから1年間、このメンバーで頑張ります」

1381回 8月4日(月)



「YCE生歓迎例会」 委員会では早朝から汗して作った七夕飾りの前で 於 農家レストラン大門

1382回 8月27日(水)



「早朝例会」 太郎丸地内を清掃中 朝活!夜とは一味違った話も(^.^)?飲み過ぎ注意!笑

1384回 9月24日(水)



「月見例会」 辛子入り月見だんごを食べて吐きそうになっている L.横山 於 閑乗寺センターハウス

1385回 10月8日(水)



演題「YCE生を受け入れて、国際交流第一歩を踏み出した L.湯沼のスピーチ

1386回 10月22日(水)



能登復興応援歌「フェニックス」の練習 歌手の顔を持つ L.中山が美声で会員へレクチャー♪

1386回 10月22日(水)



「入会式」 新たな仲間が増えました♪多くの力をついに『奉仕』で世界平和へ!これから宜しくお願いします

1387回 11月18日(火)



「祝100%例会達成!」 講師浅井純子さんを囲んでパワー全開 於 草の家

1389回 12月7日(日)



「年末家族会」 テーブル対抗クイズで見事会長賞をGETした奥様方 於 TONAMI翔凜館

かけ橋

前期号

2025.7-2026.6

2026.1.16発行

【クラブスローガン】 『心豊かに素敵な笑顔でひとをつなぐ奉仕活動』



全員で『自分大好き!』の決めポーズで記念撮影 笑顔満開!パワー最強!!



全盲じゅんじゅんのリンゴの皮むき実演に身を乗り出す児童



砺波のおいしい『戦国米』食べてね

2025.7~2026.6 役員



会長 瘧師富士夫

会長	瘧師富士夫	ライオンテーマ	今江 安正	二年 理事	湯沼 秀憲
前会長	原野 博明	テールツイスター	沖田 孝之	二年 理事	石川 諠希
第一副会長	福井 智一	会員 理事	三輪 等	一年 理事	浄土 正俊
第二副会長	土木 修一	副 幹 事	加藤 勇一	一年 理事	中山 緑
第三副会長	稲垣 晃映	二年 理事	下保 正信	一年 理事	中谷 栄太郎
幹 事	西森 昭治	二年 理事	澤田 達男	一年 理事	安念 匠太郎
会 計	松谷 英樹	二年 理事	久保 田晃克	一年 理事	山本 英介



幹事 西森 昭治



ライオンズクラブ国際協会 334-D地区 2R-3Z 発行2026・1・16
となみセントラルライオンズクラブ

■事務局 / 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会議所会館内 ☎(0763) 33-2109(代)
ライオンズクラブ室専用 ☎(0763) 32-2771 FAX (0763) 32-6101

ホームページ <http://tc-lions.jp/> Eメール club@tc-lions.jp

PR委員会	委員	石黒 和枝	大島 隆宏	開田 哲弘	湯沼 秀憲
担当副会長	土木 修一	蟹田 昌俊	川田 清一	澤田 力弥	白山 達也
委員長	石川 諠希	田川 和孝	中谷 伸介	根尾 まり子	山本 英介
副委員長	大島 英一	米原 蕃	米林 清一		

事務局 刈崎智美

ホームページをご覧ください

となみセントラルライオンズクラブ

検索

11月18日(火) 能登支援アクティビティ 全盲ポジティブウーマン 浅井純子氏講演

輪島市立門前中学校 門前東・門前西小学校

お利口
盲導犬『ライズ君』!



能登地方は地震とその後の水害により、大きな被害を受けました。被災地の子供たちは、不自由な生活の中で不安や寂しさと向き合いながら日々を過ごしています。そんな子供たちに、少しでも前を向く力と笑顔届けたいという思いから、この講演会を企画しました。

全盲の盲導犬ユーザーであり講演家として活躍されている浅井純子さん(通称じゅんじゅん)を被災によって同じ校舎で授業をしている門前中学校・門前東小学校・門前西小学校にお招きし、講演会を開催しました。

小学生の部の演題は『できひんことよりできること!』リンゴの皮むきを披露しながら「私にできないのは、目が見えないことだけやねん。」と笑顔で語る浅井さん。子供たちが「まだ残ってるよ。」と声を掛け合いきれいに剥き上げました。

また浅井さんは、自分自身を大好きでいること、最初から諦めずに挑戦すること、そして困ったときには助けを求めていいということ、自身の体験を通して温かく話してくださいました。

中学生の部の演題は『ピンチはチャンス、笑顔は最強のパワー!』両眼義眼であることを隠さず、ありのままの姿で語る笑顔は、生徒一人ひとりの心に強く残ったようで、生徒代表からは「浅井さんはどんな時もいつも笑顔で、すごい人だと思った。本当に笑顔にはパワーがあると感じた。これからはどんな時も笑顔を忘れずに頑張りたい。」との感想に、講演が確かに心に届いたことを感じました。

終わりに、能登復興応援ソング『フェニックス』を全員で合唱し、会場は温かな拍手に包まれました。そして砺波から応援の気持ちを込め、生徒80名と教職員40名に砺波ブランド「戦国米」2kgを贈呈しました。本アクティビティを通して、子供たちだけでなく、私たち自身も前に進む力と笑顔の大切さを改めて感じました。

担当委員長 L中山 緑



気持ち一つ?に『フェニックス』熱唱中



児童・生徒とともに心を重ねて感動の大合唱!

8月1日(金)~6日(水) 夏季 YCE生受入れ ハティス・ベルダーさん(ドイツ)

ドイツからの交換学生との心温まる国際交流

ライオンズクラブ国際協会(LCIF)の青少年交換プログラム(YCE)の一環として、ドイツのハティス・ベルダーさん(17歳)を我が家に迎え8月1日から6日までの6日間、日本文化と地域との温かい交流を満喫されました。懸念していた言葉の壁も、翻訳アプリなどを積極的に利用することで全くストレスなく乗り越えられ、終始笑顔の絶えない毎日でした。

8月4日には『農家レストラン大門』で歓迎例会を開催しました。ハティスさんはクラブ員が準備した七夕飾りに願い事を書いて短冊を吊るしたり、スイカ割りに挑戦したりと、クラブ員たちとも楽しく交流しました。

また、我が家での毎日とても充実していました。水見まつりでは夜空を彩る花火を楽しみ、また閑乗寺展望台からは美しい砺波平野の散居村を一望しその独自の景観に感動。さらに、世界で唯一一年中チューリップを鑑賞できる『チューリップ四季彩館』を見学し、富山の花卉文化にも触れました。富山市での『オクトーバーフェスト』では、偶然にもハティスさんの故郷ドイツの料理を堪能する機会に恵まれました。その他、富山市環水公園にあるスターバックスでお茶をしながら、音と光の噴水イルミネーションを鑑賞し、高岡イオンでのゲームやショッピング、世界遺産白川郷へも訪れ、日本の様々な歴史や文化を満喫してもらえたと思います。

ハティスさんは来日後、京都、福井、そして富山と各地で様々な交流をし、日本の食文化や伝統文化を深く堪能し「日本の良さ」を肌で感じてくれたことと思います。また我が家でもめったに経験できない海外の学生との6日間の生活は、国際的な視野を広げる貴重な機会となりました。この貴重な経験を糧に、今後もライオンズクラブ員として、未来を担う青少年の国際交流と育成に積極的に貢献してまいります。

ホストファミリー L湯沼 秀憲



街頭献血、薬害防止・四献登録啓発運動

8月3日(日)と10月26日(日)に街頭献血をイオンモールとなみで実施しました。

昨年度に引き続き、若年層の献血に力を入れ、事前に砺波高校・砺波工業高校を訪問して、献血の協力を依頼し、ポスターの掲示やパンフの配布をお願いしていました。今回は8月に67名、10月に71名のご協力をいただきました。

実施日	場所	受付	400ml	200ml
8月3日	イオン	82名	67名	0名
9月30日	砺波高校	53名	21名	27名
10月18日	砺波工業高校	46名	36名	5名
10月26日	イオン	79名	71名	0名

砺波高校学園祭献血

日時:9月30日(火)11:00~14:00

同校の学園祭献血は、今年2年目という事もあり、また、授業などで先生からの呼びかけもいただいたおかげで、受付開始から続々と生徒さんが集まりましたが、事前予約を行っていたこともあってスムーズに実施することができました。



飛び込みの生徒も列に並んでくれました

砺波工業高校学園祭献血

日時:10月18日(土)9:30~13:45

同校の学園祭献血は今年で3年目。昨年より1時間ほど受付時間が短く、果たしてどのくらい献血していただけるかとても心配しましたが、生徒はもとより保護者の方にも次々とご協力いただき、昨年以上の成果を得ることができました。



メイドに扮した男子生徒とニコッ

7月11日(金) 「こども110番の家」コーン贈呈

出町小学校



当クラブの継続アクティビティ「こども110番の家」の黄色いカラーコーンを、今年度要望のあった出町小学校へ30個寄贈いたしました。

7月11日(金)に行われた贈呈式には、砺波警察署刑事生活安全課から2名、当クラブより齋藤富士夫会長はじめ会員12名が出席しました。

式では、代表の6年生児童3名にコーンが手渡され、齋藤会長が「このコーンを目印として110番の家に飛び込んで自分の身は自分で守って下さい。」と子供たちの健やかな学校生活に向けエールを送りました。

これを受け、児童代表の山本結陽さんは「何かあったときは、このコーンがある『こども110番の家』に駆け込みます。」と、頼もしいお礼の言葉を述べてくれました。

この「こども110番の家」コーンは当クラブが2006年から市内全8つの小学校へ贈っており、今年で累計1340個となりました。

10月23日(木) 第20回砺波ロータリークラブとのチャリティゴルフ大会

今年で20回目の節目を迎えた砺波RCとのチャリティゴルフ大会は、当クラブより17名、RCより7名の参加。爽やかな秋晴れのもと砺波RC金木会長と、当クラブ齋藤会長の始球式で始まりしました。結果は優勝L下保 2位L米林拓也、3位L沖田とライオンズが上位を占めました。

また、チャリティの募金額52,000円は砺波善意銀行へ寄付しました。



8月13日(水) 砺波インター入口 歓迎広告塔前の除草

8月13日(水)朝6時から、お盆の帰省や、観光客の方に気持ちよく砺波を訪れてもらおうと、『砺波インター入口の歓迎広告塔』の前を除草しました。この暑さで最近の長雨の影響もあってか、雑草が勢い良く伸びていましたが、25人の会員の協力により約1時間ですっかり綺麗になりました。



新会員の紹介

せき L 関	まさ 正	たか 崇
		
高岡信用金庫 砺波支店 支店長 TEL 3 3 - 5 6 7 7 砺波市新富町5-43		

さわ L 澤	だ 田	き 樹	よし 佳
			
さわだクリニック 院長 TEL 3 4 - 0 1 2 1 砺波市杉木2-121			

かわ L 川	だ 田	せい 清	いち 一
			
(株)川田電気商会 代表取締役 TEL 3 2 - 3 4 2 5 砺波市大門139			